

水と緑に恵まれ、自然豊かな
里地、里山に囲まれたいきいきしらやま

第26回 総会

日時:2026年4月22日(水)

午後7時~

会場:白山公民館 講堂



しらやま振興会

総会次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓祝辞・来賓紹介
- 4 総会成立宣言
- 5 議長選出
書記、議事録署名人指名
- 6 議事
第1号議案
(1) 2025(令和7)年度事業報告について
(2) 2025(令和7)年度決算報告及び監査報告について

第2号議案
(1) 2026(令和8)年度事業計画案について
(2) 2026(令和8)年度予算案について

第3号議案
役員の承認について

(新会長あいさつ)
- 7 議長退任
- 8 副会長あいさつ
- 9 閉会

第1号議案 (1) 2025 (令和7) 年度事業報告

しらやま自治振興計画に基づき各専門部と各種団体が連携し、以下の取組を実施してきました。

- 1) 地区内外の人々との交流のための取組
- 2) 美しい景観の維持、そして、豊かな自然環境を持続的に保全するための取組
- 3) 地区住民の健康増進と地域福祉推進のための取組
- 4) 学校と地域が連携した、しらやまっ子の健全育成の取組
- 5) 地区住民の安全と安心、自然災害から命と暮らしを守るための取組
- 6) あらゆる媒体を活用した情報発信の取組
- 7) 人口減少に伴う地域課題解決のための取組
- 8) 特別事業の取組

●人口減少対策事業について

「越前市白山地区移住・定住等促進事業における応援金交付要綱」を策定し、地区内に移住等してきた世帯等に対して応援金の交付を行ってきました。今年度の交付実績は以下のとおりです。

・移住世帯	4件
・新婚世帯	2件
・出産祝い	4件
・入学祝い	13件
・交付額合計	400,000円

●生活支援推進事業（地域支え合い推進事業）について

訪問型住民主体生活支援サービスB型として設立された「サポートしらやま」が中心になり、高齢者への家事支援サービス、病院や買い物送迎サービスなどの支援活動を行ってきました。また、今年度より新たに有償旅客運送事業を本格的に実施し、高校生や高齢者の移動支援を行ってきました。

また、民生児童委員とサポートしらやまの会員で構成する「白山地区地域福祉支援協議会」では、敬老会の開催を担うほか、地域福祉ネットワーク会議を開催し、地域福祉全般の充実に取り組んできました。

●しらやまPR事業について

しらやまカレンダー、ロゴマークの作成等に取り組みました。

●ベスト・ツーリズム・ビレッジについて

国連世界観光機関が実施する「Best Tourism Villages (ベスト・ツーリズム・ビレッジ)」の認定申請については、現在、「アップグレードプログラム」対象地域として選定され、越前市が認定に向けた事務を進めており、令和8年10月頃に認定結果がわかるということです。

※「ベストツーリズムビレッジ」は、持続可能な開発目標(SDGs)に沿って、観光を通じた自然・文化遺産の保全等により、持続可能な観光地域づくりに取り組む優良な地域を認定するプロジェ

クトで2021年から始まりました。「ベストツーリズムビレッジ」に認定されると、ロゴマークの使用が認められるほか、認定地域相互で知見や経験を共有するためのネットワークの構築が可能となる等、地域の国際的認知度向上や更なる魅力向上に活用できる制度となっています。

●受託事業について

「コウノトリ飼育事業（福井県受託事業）」と「しらやま学童保育事業（越前市受託事業）」に取り組みました。

<各種会議>

【越前市自治連合会関係会議】

月 日	活 動 内 容
5月 9日 (金)	第3回理事会
5月 17日 (土)	通常総会
5月 17日 (土)	第1回事務局長会
5月 17日 (土)	第1回幹事会
9月 30日 (火)	財政的援助団体等監査（事前説明）
10月 1日 (水)	財政的援助団体等監査
11月 7日 (金)	市民と議会との語る会
12月 23日 (火)	第1回理事会
1月 29日 (木)	理事研修会
3月 6日 (金)	第2回理事会

【運営委員会等】

月 日	活 動 内 容
4月 23日 (水)	第25回振興会総会
5月 16日 (金)	第1回四役・各専門部長会議
5月 21日 (水)	各種団体代表者会議
6月 6日 (金)	第1回運営委員会
6月 13日 (金)	地域創生に向けた五中生との座談会
7月 1日 (火)	白山地区地域福祉支援協議会総会
7月 22日 (火)	第2回運営委員会
7月 29日 (火)	第1回白山地区福祉ネットワーク会議
10月 29日 (水)	越前吉野瀬川水力発電所による地域振興協議会設立準備会
11月 12日 (水)	日本版ベスト・ツーリズム・ビレッジ連携協議会第2回総会
12月 10月 (水)	第3回運営委員会
3月 18日 (水)	第4回運営委員会
4月 7日 (火)	振興会監査
4月 9日 (木)	第5回運営委員会（新旧）
4月 15日 (水)	新旧四役会

●特別事業（白山地区の魅力を伝える事業）について

1) 勝蓮花の滝周辺整備事業

福井県が整備した勝蓮花の滝広場（駐車場と芝生広場）への誘導看板を1箇所、QRコード付きの案内看板を1箇所、休憩用の木製ベンチを5基設置しました。

また、勝蓮花の滝広場の愛称募集を行い、武生第五中学校3年生の中村倅生さんの作品「青のほとり」に決定し、誘導看板に記しました。

11月8日（土）には、越前市長を始めとする関係者をお招きし、勝蓮花の滝広場完成記念式典を開催し広くアピールしました。式典では、白山小学校の生徒さん達と記念植樹を行い、子供達に地域の宝を知ってもらう機会としました。

2) 魅力を伝える事業

・語り部養成講座の開催

語り部養成講座を7月と9月に開催しました。語り部養成講座では、蓑輪英一岡本公民館長を講師に迎え、白山地区の魅力の伝え方や語りかけるテクニックを学びました。

・QRコード付き看板作成

白山地区の名所、見どころ16箇所に地元中学生による音声ガイド（QRコード）付きの看板を設置しました。スマホでQRコードを読み取ると、地区の名所、見どころを音声で紹介できるようにしました。

・パンフレットの作成

地元中学生による音声ガイド付き（QRコード）のパンフレットを500部作成しました。作成したパンフレットは、市内外の施設等に配布する予定です。

・名所、見どころ巡りの実施

QRコード付きの看板を設置した名所、見どころを実際に巡るツアーを実施し、白山地区の良さの再発見と地域愛の醸成の機会としました。

【活動経過】

実施時期	事業内容	参加者数
5月29日（木）	企画会議（年間計画案の協議）	5人
6月24日（火）	語り部養成講座打合せ会議	5人
7月4日（金）	第1回語り部養成講座	14人
7月15日（火）	勝蓮花の滝広場の愛称募集開始（～8月15日まで）	
9月17日（水）	第2回語り部養成講座	9人
10月21日（火）	武生第五中学校生による音声QRコード録音作業	6人
10月30日（木）	武生第五中学校生による音声QRコード録音作業	5人
11月5日（水）	武生第五中学校生による音声QRコード録音作業	5人
11月8日（土）	勝蓮花の滝広場完成記念式典	50人
11月11日（火）	武生第五中学校生による音声QRコード録音作業	4人
12月8日（月）	QRコード付き案内看板の設置（～10日まで）	3人
12月20日（土）	名所、見どころ巡り	7人
3月9日（月）	パンフレット完成（500部）	

<各専門部報告>

【ふるさとふれあい部】

●太陽広場 春まつり

実施月日：2025年4月13日（日）

当日はあいにくの雨模様の中、開催されました。

マジシャン ガンジーさんのマジックショーや食べ物コーナーもあり、楽しいひと時を過ごして頂き、春を満喫していただきました。

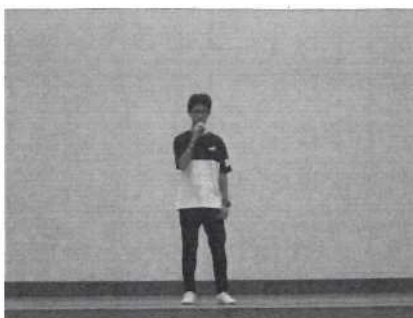
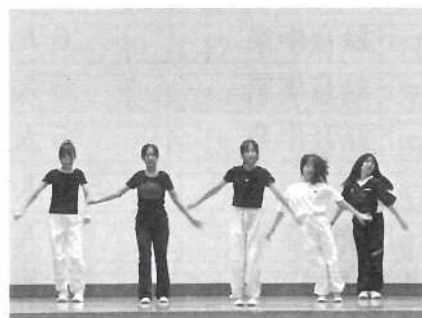
●しらやま ふれあいフェスタ2025

実施月日：2025年9月20日（土）

これまで8月に開催されていた夏祭り、11月に開催されていた金華山秋の感謝祭を統合し、「しらやま ふれあいフェスタ」として、初開催となりました。

当日は、雨予報となっていたので白山公民館前広場から、武生第五中学校体育館とその周辺での開催に急遽変更しましたが、沢山の皆さんにお越しただいて賑やかに開催することができました。

今年は、体験型企画と参加型企画のコンセプトの中、たくさんの催し物をおこないました。丸太切り大会、モノづくり体験、はたらく乗り物乗車体験、南越消防音楽隊・カラーガード隊の演奏やしらやま〇×クイズ、ふるさと踊り、花くじの豪華抽選会、打上げ花火や、各種団体によるバザーにも大勢の人の行列が来ていました。



●さぎ草展

実施月日：2025年8月7日（木）～15日（金）

「さぎ草展」は今年で26回目を迎えることができ、専応寺境内で開催されました。白山小学校や武生第五中学校の児童・生徒作品の展示もあり、約100鉢以上になりました。来場して頂いた方々に可憐な花を觀賞していただきました。



【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
4月13日（日）	太陽の広場 春まつり	100名
5月22日（木）	第1回ふるさとふれあい部会	10名
6月11日（水）	四役会	4名
6月18日（水）	しらやまふれあいフェスタ 第1回実行委員会	27名
7月 2日（水）	しらやまふれあいフェスタ 第2回実行委員会	20名
7月10日（木）	四役会	4名
7月16日（水）	しらやまふれあいフェスタ体験型企画委員打合せ	10名
7月30日（水）	しらやまふれあいフェスタ 第3回実行委員会	20名
8月 7日（木） ～15日（金）	さぎ草展	300名
8月20日（水）	しらやまふれあいフェスタ 第4回実行委員会	20名
9月19日（金）	ふれあいフェスタ前日準備	4名
9月20日（土）	ふれあいフェスタ	400名
9月21日（日）	ふれあいフェスタ後片付け	15名
2月17日（火）	四役会	4名

【自然環境部】

白山地区里地里山の保全再生や自然景観の美化を再優先に、人と生物が元気の出る地域づくりを目指して活動を行ってきました。

●白山小学校・・・田植え&稲刈り

田植えは、児童・教職員・保護者において、泥に足元をすくわれ悪戦苦闘しながら行われました。また、稲刈りは、田植えと同じく児童・教職員・保護者において、黄金色に実った稲を手作業により鎌を使って収穫体験が行われました。



●花いっぱい運動

白山公民館前において、プランターの花植えを行い、各町内に配布を行いました。



●不法投棄パトロール

事前に各区長に不法投棄場所の確認をお願いし、少しでも不法投棄がなくなるようパトロールを行いました。また、危険の及ばない範囲で不法投棄回収を行いました。

さらに、希望する町内に「ごみ・空き缶のポイ捨て禁止」看板の設置をお願いしました。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月23日(金)	白山小学校田植体験学習	3名
6月29日(日)	花いっぱい運動	9名
9月16日(火)	白山小学校稲刈り体験学習	3名
10月25日(土)	不法投棄パトロール	8名
	シニアクラブ草刈り(公民館周辺)年3回	
	町内花壇整備(さぎ草公園、各町内)	
	里山里水整備(西部広域林道支線天城線、解雷ヶ清水、水質検査(解雷ヶ清水、段田清水))	

【福祉健康部】

白山地区の人々が、長寿社会のなかで、運動・食生活・親睦を通じて元気で豊かな日々を過ごされますように手助けをしたいと考え活動しました。

●白山地区体育祭

天候不良のため中止でした。

●健康まつり

体育祭と同時開催を予定していましたが、残念ながら天候に恵まれず健康まつりのみの開催となりました。

中学校の体育館を全面使い、リズム体操やケガなどの救急の対応を学びました。また子ども達が楽しく遊べるようなコーナーも設け親子で楽しんでもらいました。心身ともに元気であるためにも、自身の健康状態を定期的に記録することで健康維持に役立てていただき、健康管理に対する関心や意識を高めていただきたいと思います。今後も皆様とともに、健康管理に関する取り組みを進めていきたいと思ひます。



●3歳児むし歯のない子の表彰

今年度は3名の表彰でした。

しらやまふれあいフェスタにおいて表彰式を行いました。

同日開催されたしらやまふれあいフェスタにおいて、体験型企画ということで、木工椅子づくりを担当しました。



●敬老会

75歳以上の方をお招きし、敬老会式典を開催しました。85歳の長寿を迎えられた方、揃って75歳を迎えられご夫婦に寿詞や記念品を贈呈させていただきました。



●生活支援推進事業

地域福祉の推進や担い手の育成など、ともに支え合う地域を目指した生活事業の取組みの一環として、小松市若杉町の「ゆったりサロン」を視察してきました。閉じこもりがちな高齢者の“いこいの場・語らいの場”として65歳以上の方を対象とした「Café(カフェ)杉」を開設し、月4回毎週金曜日に開催しているとのことでした。



●健康ウォーク

白山地区の名所として「青のほとり」と愛称名が決まった、勝蓮花の滝を目指してウォーキングしました。前日から天候が心配されましたが、当日は見事に晴れ渡り絶好のウォーキング日和となりました。地区外の方4名を含め総勢20名の方が参加されました。運動普及推進員の指導のもと準備体操をしてから出発し、途中、白山に関するクイズをしながら楽しく完歩しました。



●友愛訪問

一人暮らしの高齢者の方を訪問し、記念品をお渡ししました。

●配食サービス

一人暮らしの老人を対象に、民生委員の協力のもと個々のお宅にお弁当を配布しながら、日々の健康や生活を見守りました。地域福祉支援協議会に委託し、水の里しらやま・いそべ鮮魚店・白山地区食生活改善推進員会と日赤奉仕団に依頼しました。11月から3月までの5回、計126食お届けしました。



●はつらつ教室

高齢になると体力が衰えてきます。恒例の方を中心に脳を活性化する体操や、ボールやダンベルを使ったり、歩いたり跳ったり楽しくできる筋力アップ体操を、運動普及推進委員の方に教えていただきました。

●みんなの食堂

地域で暮らす子どもから大人の方まで、一人の昼食は寂しいと感じたり、今日は誰かとおしゃべりしたいと思ったときに利用してほしい「みんなの食堂」です。しゃべって、食べて、楽しく過ごしていただきたいと思えます。(中学生までは無料、高校生から300円)



●ゆるカフェ

奇数月の第三木曜日に開催しました。認知症の予防を兼ねてヘッドスパやハンドマッサージ等を受けながら、ゆったりとした時間をすごしています。



【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月 1日 (木)	第1回部会	23名
5月 25日 (日)	地区体育祭 雨天のため中止	—
5月 25日 (日)	健康まつり	85名
7月 13日 (日)	越前市民体育大会 (13日～20日)	40名
7月 23日 (水)	第2回部会	12名
7月 29日 (火)	福祉ネットワーク会議	53名
9月 20日 (土)	3歳児虫歯のない子の表彰	3名
9月 20日 (土)	しらやまふれあいフェスタ 体験コーナー	—
10月 17日 (金)	四役会	4名
11月 2日 (日)	健康ウォーク	20名
11月 7日 (金)	生活支援事業 視察研修	17名
11月 30日 (日)	秋季スポーツフェス (ポッチャ)	60名
12月 17日 (水)	友愛訪問 (独居高齢者慰問品配布)	26名
2月 8日 (日)	冬季スポーツフェス (ワンバウンドふらばーるバレー)	70名
3月 14日 (土)	第3回部会	11名
11月～3月	配食サービス (11月～3月第3水曜日・5回)	127名
4月～	みんなの食堂	183名
5月～	ゆるカフェ奇数月	52名
通 年	はつらつ教室 (第2・4水曜日)	550名
通 年	生活習慣予防食の推進・伝承料理	

【しらやまっこ育成部】

白山で生まれた子供たちが、地区の皆さまの協力のもとすくすくと育つように、子供たちが白山に深い愛着をもってもらうように、との理念のもと以下の活動をしました。

●合宿通学

9月28日、29日の2日間に渡って、合宿通学を行いました。白山小学校の4、5年生の11名が参加しました。今年度は日曜日の午後からスタートし月曜日の登校までとしました。

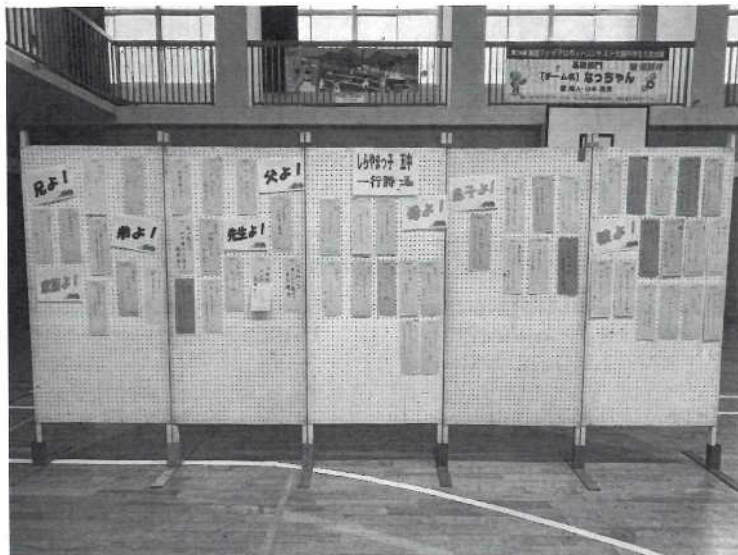
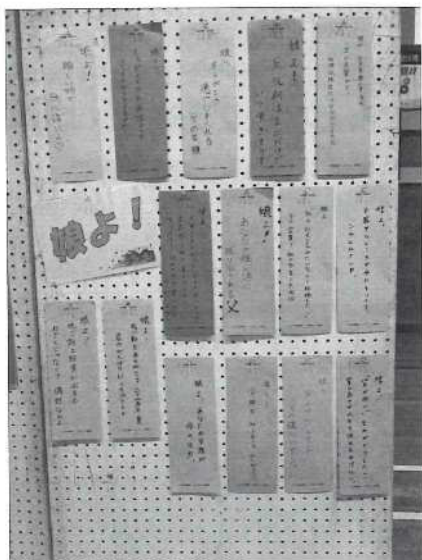
合宿通学の目的が学校や家庭を離れて共同生活をするにより日常生活に必要な生活能力を習得することであり、生活に必要な準備から片付けを自分たちで行いました。

食事作りでは、3チームに分かれ食材選びから行いカレー作りをしました。個性が詰まった3チームのカレーが完成し全員でおいしくいただきました。



●一行詩

五中の生徒に家族や友人、学校などで日頃感じる思いなどを一行の詩として作成を依頼しました。作品は10月26日の敬老会で展示をし、3月に作品集を作成し五中生に配布しました。



● はたちの旅立ち

1月11日に白山地区のはたちの旅立ちを市の式典終了後、白山公民館で行いました。今年、二十歳の新成人は18名です。そのうち9名の方が出席されました。小学校、中学校の恩師にも出席してもらい思い出話に花が咲いていました。また近況と将来についても語ってくれました。目標に向けそれぞれの人生を歩んでいただきたいと思います。



【活動経過】

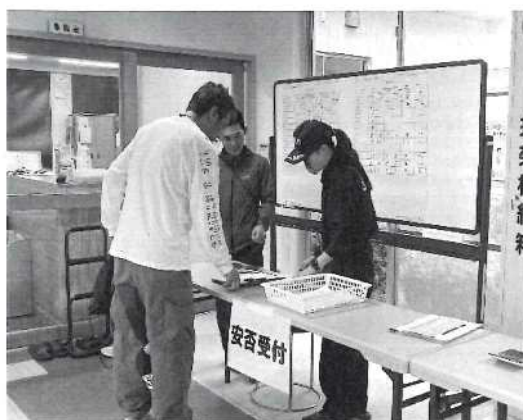
月 日	活 動 内 容	参加人数
5月31日(土)	第1回部会	15名
6月30日(月)	青少年健全育成越前市民会議総会(活動報告)	3名
7月12日(土)	合宿通学打ち合わせ	5名
7月19日(土)	はたちの旅立ち 第1回実行委員会	10名
8月1日(金)	合宿通学第 第1回実行委員会	15名
9月6日(土)	合宿通学第 第2回実行委員会	15名
9月10日(水)	合宿通学保護者説明会	16名
9月28日(日) ~29日(月)	合宿通学	35名
10月26日(日)	一行詩 敬老会展示	2名
10月28日(火)	はたちの旅立ち打ち合わせ	5名
12月13日(土)	はたちの旅立ち 第2回実行委員会	10名
1月11日(日)	はたちの旅立ち	30名
2月28日(土)	一行詩製本	3名

【安全防災部】

地区の実情に即した交通安全・防災・防犯・防災体制を確立し、白山地区の町民の皆さんにとって安全安心な町づくりを目指して活動してきました。

●白山地区防災訓練

本年度は、「越前市防火・防災モデル地区」に指定され、10月19日(日)に実施した防災訓練は、例年より充実した参加型の防災訓練を行いました。越前市とも一層の協力体制のもと区長さんには協力を頂き安否確認、報告、煙体験、消火体験等及び福井県防災ヘリコプター「ブルーアロー」による、救援物資搬送訓練及び負傷者救出訓練を見学していただきました。赤十字奉仕団白山支部、食生活改善推進委員会の方には、炊き出し訓練に参加頂きました。





●カーブミラー磨き

11月15日(土)には、地区内県道沿いのカーブミラー磨きを実施しました。町民の皆様におかれましては、交差点や見えにくい場所では、カーブミラーや自分の目でしっかり確認し、一層注意して慎重な運転を心掛け、交通安全に努めていただきたいと思います。



【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
6月13日(金)	第1回安全防災部会	8名
7月17日(木)	地区防災訓練打合せ	11名
9月17日(水)	第2回安全防災部会	5名
9月20日(土)	しらやまふれあいフェスタ協力	2名
10月1日(水)	第3回安全防災部会	8名
10月18日(土)	白山地区防災訓練準備	17名
10月19日(日)	白山地区防災訓練	496名
10月26日(日)	白山地区敬老会協力	2名
11月15日(土)	カーブミラー磨き	6名
2月10日(火)	第4回安全防災部会	4名

【広報部】

令和7年度も、広報紙の発行や越前しらやま SATOYAMA スタジオの動画配信、ホームページの更新を定期的に行ったほか、各種行事の撮影や取材などを行いました。

<広報紙>

広報紙については、しらやま振興会広報紙と公民館報を兼ねた「山干飯の里しらやま」を月1回のペースで発行し、各種団体等に依頼して、地区の行事、連載記事を掲載してきました。7年度は振興会のイベント数が整理されたこともあり、記事確保に苦労しましたが、地区の風景写真を掲載するなど工夫を行ってきました。

これら広報紙のバックナンバーは市のホームページからもPDFで閲覧可能です。



<しらやまスタジオ>

2013年(平成25年)に放送開始した「越前しらやま SATOYAMA スタジオ」は、活動12年目を迎え、今年度からは動画投稿サイト YouTube での配信に一本化し、取材動画をタイムリーに発信してきました。

今年度の主な内容として、振興会イベントの取材動画のほか、移住者インタビュー、五中生の活躍の様子、白山地区に縁のある方々へのインタビューを行ってきました。



260219【取材】FLOWSHIKI YOGA
54回視聴・6日前



260111【取材】はたちの旅立ち
2026
150回視聴・1か月前



260108【取材】土間でコーヒー-day
@白山さんち
116回視聴・1か月前



251222【取材】究極の越前テロワールを目指す SIX THREE ESTATE
89回視聴・1か月前



251220【取材】地方自治研究北信地区集会でしらやま地区へ訪問し...
51回視聴・1か月前



251019【取材】しらやま地区 防災訓練 2025
45回視聴・3か月前



251111【取材】勝蓮花の滝広場「青のほどり」
77回視聴・3か月前



251011【取材】ニッセイ越前の森 植樹活動@太陽広場
159回視聴・4か月前



250803【取材】武生五中すいか販売会の様子
161回視聴・6か月前



250727【取材】ブルーベリー摘み取り体験@里山ガーデン 梨の木谷
289回視聴・6か月前



250725【取材】しらやま西瓜 目揃え会
207回視聴・7か月前



250622【取材】越前らくひょうしぎの会の皆さん@みんなの食堂
75回視聴・7か月前



250614【取材】ほたるカフェ 2025
46回視聴・8か月前



250526【取材】彫刻作家 鈴木白峰さんインタビュー
290回視聴・8か月前



250525【取材】しらやま地区 健康まつり
117回視聴・9か月前



250520【取材】しらやま地区への移住者の方へインタビュー!
179回視聴・9か月前



251005【取材】空き家マッチングツアーの様子
124回視聴・4か月前



251004【取材】こどもお月見会
40回視聴・4か月前



250928【取材】しらやまっこ合宿 通学 2025
146回視聴・4か月前



250924【取材】10月5日、しらやま空き家マッチングツアーが開催さ...
152回視聴・5か月前



250920【取材】しらやまふれあいフェスタ
176回視聴・5か月前



250913【取材】武生第五中学校文化祭: 学年発表
162回視聴・5か月前



240823【取材】水野農園さんのブドウ取材 2025
2909回視聴・6か月前



250816【取材】武生五中すいか販売会@道の駅「南えちぜん...
219回視聴・6か月前

(2) 2025 (令和7) 年度決算報告及び監査報告

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

単位:円

項目	当初予算額	3月補正後予算額	決算額	増減	備考
繰越金	852,030	852,030	852,030	-	前年度繰越金
市交付金	5,195,000	5,911,000	5,911,000	0	基礎事業 2,631千円 (一般防犯灯電気料金補助 127千円、 狭隘道路除雪交付金額 783千円、社会教育講座事業 139千円含む) 協働事業 2,280千円 特別事業 1,000千円
	206,000	257,135	257,135	0	河川環境づくり交付金
	66,000	66,000	66,000	0	越前市福祉推進員事業
	60,000	60,000	60,000	0	青少年健全育成事業
	0	133,000	133,000	0	防火・防災モデル地区事業
市委託金	100,000	100,000	100,000	0	市合宿通学事業委託料
	720,000	720,000	720,000	0	生活支援推進事業(60千円×12ヶ月)
地区区長会交付金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	区長会より
地区区長会特別会計	400,000	0	0	0	勝蓮花の滝整備事業準備特別会計(特別事業自己負担分)
地域福祉活動協力金	150,000	154,265	154,265	0	各町内より
事業収入	300,000	261,600	261,600	0	イベント売上、事業参加費
雑収入	100,000	133,000	148,791	15,791	貯金利息、コピー代、寄付
合計	10,149,030	10,648,030	10,663,821	15,791	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	当初予算額	3月補正後予算額	決算額	増減	備考
事務局					
一般防犯灯電気料金補助	127,000	127,248	127,248	0	一般防犯灯電気料金補助
狭隘道路除雪事業	67,000	783,000	783,300	300	狭隘道路除雪交付金
町内整備事業	450,000	254,000	254,000	0	菖蒲谷町、丸岡町、上黒川町、曾原町、萩原町
事務局運営事業	1,100,000	972,000	964,687	-7,313	会議費、役員費、消耗品費、備品費、リース料、印刷製本費、 保険料、負担金 他
しらやまPR事業	300,000	436,000	458,830	22,830	しらやまカレンダー作成、PRパンフ増刷、ロゴマーク作成 他
人口減少対策事業	500,000	442,000	431,147	-10,853	空き家対策事業、移住者等への応援金交付
小計	2,544,000	3,014,248	3,019,212	4,964	
基礎事業合計	2,544,000	3,014,248	3,019,212	4,964	

【協働事業】

単位:円

事業名	当初予算額	3月補正後予算額	決算額	増減	備考
ふるさとふれあい部					
地区内外交流の促進	700,000	822,000	821,533	-467	しらやまふれあいフェスタ
	20,000	0	0	0	太陽広場「春まつり」
	155,000	155,000	155,000	0	さぎ草展
	250,000	0	0	0	金華山グリーンランド秋の感謝祭
地区の歴史文化を継承	20,000	20,000	20,000	0	郷土の歴史・芸能・文化等の伝承
	10,000	0	0	0	しらやま語り部事業
小計	1,155,000	997,000	996,533	-467	
自然環境部					
継続的な自然環境の保全	10,000	5,000	4,250	-750	環境パトロール
	250,000	102,000	101,740	-260	里山里水整備(西部広域林道支線天城線、解雷ヶ清水、水質検査(解雷ヶ清水・段田清水))
	20,000	24,000	23,414	-586	河川環境美化活動
自然体験を通じた自然との共生	30,000	25,000	24,056	-944	生き物調査・自然体験・環境学習・外来種駆除活動
生活環境美化の推進	150,000	142,000	141,940	-60	白山公民館周辺美化活動
	115,000	71,000	70,292	-708	花と緑の景観づくり(さぎ草公園・各町内花壇づくり及び各町内へのプランター配布)
小計	575,000	369,000	365,692	-3,308	
福祉健康部					
学習と体験を通じた健康増進	30,000	9,000	8,598	-402	健康ウォーク
	50,000	25,000	24,645	-355	健康まつり
	50,000	63,000	62,714	-286	健康・介護予防学習(気軽にできる健康への取組み)
	20,000	24,000	23,603	-397	生活習慣病予防食の普及啓発
	20,000	24,000	23,337	-663	はつらつ教室
高齢者が活躍する地域の創生	300,000	424,000	423,703	-297	敬老会
	0	40,000	40,000	0	いきいきサロン支援事業
	120,000	130,000	129,839	-161	配食サービス(年5回)
	30,000	30,000	29,447	-553	友愛訪問、施設慰問活動
	66,000	66,000	66,000	0	福祉推進員対策事業
	720,000	723,000	728,422	5,422	生活支援推進事業
地区住民の体力増進	430,000	172,000	171,516	-484	地区体育祭、スポ協たより発行
	30,000	24,000	22,930	-1,070	各種競技の普及促進
	70,000	91,000	90,633	-367	市民体育大会・各種大会
小計	1,936,000	1,845,000	1,845,387	387	

事業名	当初予算額	3月補正後予算額	決算額	増減	備考
しらやまっこ育成部					
青少年の健全育成	50,000	50,000	49,230	-770	しらやまっこ広場(子ども会活動支援)
	200,000	152,000	151,714	-286	合宿通学
	10,000	3,000	2,194	-806	タイムカプセル(小学校)
	10,000	10,000	10,000	0	スポーツ少年団活動支援
	10,000	8,000	7,945	-55	一行詩(中学校)
	50,000	38,000	46,596	8,596	卒業記念品贈呈(こども園、小学校、中学校)
児童福祉の充実	30,000	25,000	24,775	-225	子育て広場(未就学児・未就園児親子対象)
	100,000	108,000	107,953	-47	子ども教室活動
青年活動の推進	150,000	91,000	90,761	-239	新成人のつどい(はたちの旅立ち)
小計	610,000	485,000	491,168	6,168	
安全防災部					
交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	70,000	1,000	690	-310	交通安全推進活動・イベント時交通整理
	150,000	231,000	230,876	-124	防災訓練、防災資機材整備
	50,000	0	0	0	防災看板維持点検
	220,000	212,000	211,268	-732	地区内パトロール、子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動
	10,000	0	0	0	防災マップ作成と更新、災害時要支援者名簿更新
小計	500,000	444,000	442,834	-1,166	
広報部					
効率的な地域情報の発信	450,000	393,000	392,906	-94	地区広報紙「山干飯の里しらやま」発行
	140,000	120,000	120,000	0	HP管理(更新作業)
	220,000	156,000	157,000	1,000	SATOYAMAスタジオ(YouTube用番組制作)・情報発信
小計	810,000	669,000	669,906	906	
協働事業合計	5,586,000	4,809,000	4,811,520	2,520	

【特別事業】

事業名	当初予算額	3月補正後予算額	決算額	増減	備考
報償に関する経費	20,000	28,000	28,000	0	しらやま語り部講座謝礼、緑の少年団謝礼、音声ガイド謝礼
物品の購入に関する経費	250,000	205,000	204,516	-484	消耗品、パンフレット印刷費
備品の購入に関する経費	160,000	282,000	282,150	150	勝蓮花の滝広場への木製ベンチ設置費
工事・修繕に関する経費	860,000	787,000	786,500	-500	看板制作・設置費、記念植樹費用
役務に関する経費	110,000	93,000	93,300	300	QRコード整備費等
特別事業費計	1,400,000	1,395,000	1,394,466	-534	

全会計集計の部

[収入合計]

単位:円

項目	当初予算額	3月補正後予算額	決算額	増減	
前年度繰越金 ②	852,030	852,030	852,030	0	
市交付金	5,527,000	6,427,135	6,427,135	0	
自己財源	地区区長会交付金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
	地区区長会特別会計	400,000	0	0	0
	地域福祉活動協力金	150,000	154,265	154,265	0
	事業収入	300,000	261,600	261,600	0
	雑収入	100,000	133,000	148,791	15,791
	小計 ③	2,950,000	2,548,865	2,564,656	734,000
市委託金	820,000	820,000	820,000	0	
合計 ①	10,149,030	10,648,030	10,663,821	749,791	

[支出合計]

事業集計	当初予算額	3月補正後予算額	決算額	増減
基礎事業	2,544,000	3,014,248	3,019,212	4,964
協働事業	5,586,000	4,809,000	4,811,520	2,520
特別事業	1,400,000	1,395,000	1,394,466	-534
合計	9,530,000	9,218,248	9,225,198	6,950
予備費	619,030	1,429,782	1,438,623	742,841
総合計	10,149,030	10,648,030	10,663,821	749,791

自己財源率

26.14%

(自己財源比率は20%以上)

$$\text{③} / (\text{①} - \text{②}) \times 100$$

(収入合計)

10,663,821

—

(支出合計)

9,225,198

=

(次年度繰越金)

1,438,623

第2号議案

(1) 2026（令和8）年度事業計画（案）

しらやま自治振興計画に基づき、各専門部・事務局は各種団体と連携し、以下のとおり取り組みます。

- 1) 地区内外交流の促進に取り組みます。
- 2) 美しい景観の維持、豊かな自然環境の保全再生のための活動に取り組みます。
- 3) 地区住民の健康増進と地域福祉推進のための事業に取り組みます。
- 4) 地域の宝である、しらやまっ子の健全育成に取り組みます。
- 5) 地区住民の安全と安心を守るための事業に取り組みます。
- 6) 各種媒体を活用し、地区内外への情報発信に取り組みます。
- 7) 地域課題解決のための事業に取り組みます。
- 8) 受託事業（コウノトリ飼育事業、しらやま学童保育事業）に取り組みます。

しらやま自治振興計画書

1. 計画の期間

2025年度から2027年度（3カ年間）

2. 地区の現状（地域の地理的条件や生活環境などの特色や自治振興事業を開始して変化したこと、なかったことなど）

- 1) 若い世代の地区外への流出、少子高齢化の進行により、依然として人口は減少傾向にあり、一人暮らしの高齢者世帯や空き家が増加している。一方、元気な高齢者も多く、それぞれの年代層と共に活動し地域を支えている。
- 2) 既に高齢化率が40%を超え、高齢者福祉が課題となっている。こうした現状を踏まえ、様々な福祉活動（食、生活支援、認知症、移動など）を展開してきている。引き続き、高齢者の孤立化を防ぎ、互いに支え合い、助け合える地域福祉の充実が求められている。
- 3) 自然環境保全を重視した農林業を継続的に行ってきたことにより、豊かな里山景観が保持されているが、農林業人口が減少し、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の拡大などもあり、農林業の衰退が懸念されている。
- 4) コウノトリを始めとする希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生する取組を数多く行ってきており、そうした取組が地域の活性化につなげることが求められている。
- 5) 振興会発足20年を超え、振興会活動は地区民への定着も図られつつあるが、課題も残されている。今後も持続可能な組織体制の維持と運営負担の軽減に取組んでいくことが必要である。

3. 地区の課題（地区が今後改善していくべき課題とその理由を代表的ないくつか）

- 1) 人口減少を緩やかにする魅力ある地区を作る。
- 2) 豊かな自然環境を活かし、観光の視点を含め関係人口・交流人口の拡大を図る。
- 3) 少子高齢化社会に対応し、福祉が充実した地区を作る。
- 4) 住民自らが課題解決に向け、行政、各種団体等と協働し、企画・実行する体制を強化する。

4. 地区の将来像（地区が将来どうなることを望んでいるか、何に向かって前進するかなど）

- 1) 豊かな自然環境を保全再生し、多様な人々が訪れ、定住したくなるような地区を目指す。
- 2) 子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育成を図る。
- 3) 地区内外交流を促進し、交流人口の拡大から人口減少を緩やかにする。
- 4) 地域住民が互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる地区を目指す。
- 5) 自助共助の精神を重んじ、地区の実情に即した、安全安心な地区を目指す。
- 6) 各種媒体を活用し、地区内外に活動情報等を発信する。
- 7) 持続可能な地域コミュニティを目指す。

5. 地区の目標（地区の今後3年間のキャッチフレーズ、又は各部の重点目標）

【 水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま 】

6. 地区の基本方針（今後3年間に、重点を置く事業のテーマ・実施内容など）

別紙 しらやま自治振興計画体系表の『地区の基本方針』のとおり

7. 事業実施計画

- (1) 白山地区地域自治振興計画体系表（2025年度から2027年度）
- (2) 白山地区自治振興会年度別個別事業（各年度作成）

しらやま自治振興計画体系表(2025～2027)			
地区のキャッチフレーズ ～ 水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま ～			
担当部	地区の将来像	地区の基本方針	実現するための事業
ふるさと ふれあ い部	地区内外交流を促進し、交流人口の拡大から人口減少を緩やかにする	地区内外交流の促進	しらやまふれあいフェスタ
			太陽広場春まつり
		地区の歴史文化を継承	さぎ草展
			金華山グリーンランド秋の感謝祭
自然環 境部	豊かな自然環境を保全再生し、多様な人々が訪れ、定住したくなるような地区を目指す	継続的な自然環境の保全	郷土の歴史・芸能・文化等の伝承
			しらやま語り部事業
			環境パトロール
		自然体験を通じた自然との共生	河川環境美化活動
			里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、解雷ヶ清水、勝蓮花の滝)
		生活環境美化の推進	生き物調査・自然体験・環境学習・外来種駆除体験
白山公民館周辺美化活動			
福祉健 康部	地域住民が互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる地区を目指す	学習と体験を通じた健康増進	花と緑の景観づくり(さぎ草公園・各町内花壇づくり及び各町内へのプランター配布)
			健康ウォーク
			健康まつり
			健康・介護予防学習(気軽にできる健康への取組み)
		高齢者が活躍する地域の創生	生活習慣病予防食の普及啓発
			はつらつ教室
			敬老会
			配食サービス(年5回)
			友愛訪問、施設慰問活動
		地区住民の体力増進	福祉推進員対策事業
			生活支援推進事業
			地区体育祭、体協だより発行
しらやま っ子育 成部	子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育成を図る	青少年の健全育成	各種競技の普及促進
			市民大会・各種大会
			しらやまっ子広場(子ども会活動支援)
		児童福祉の充実	合宿通学
			タイムカプセル(小学校)
			スポーツ少年団活動支援
		青年活動の推進	一行詩(中学校)
			卒業記念品贈呈(こども園・小学校・中学校)
			子育て広場(未就学児・未就園児親子対象)
安全防 災部	自助共助の精神を重んじ、地区の実情に即した、安全安心な地区を目指す	交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	子ども教室活動
			新成人のつどい(はたちの旅立ち)
			交通安全推進活動・イベント時交通整理
			防災訓練、防災資機材整備
			防災看板維持点検
広報部	各種媒体を活用し、地区内外に活動情報等を発信する	効率的な地域情報の発信	地区内防犯パトロール、子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動
			町内別避難者マップ作成と更新、災害時要支援者名簿の更新
事務局	水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやまを創る	効率的な地区内外との連絡調整	地区広報誌「山千飯の里しらやま」発行
			SATOYAMA スタジオ(YouTube用番組制作)・情報発信
	持続可能な地域コミュニティを目指す	組織体制の強化及び運営負担の軽減	自治振興会運営、受託事業(コウトリ飼育事業・学童保育事業)
			しらやまカレンダー作成、PRパンフ、しらやまファンクラブ、地区看板他
			体制強化、担い手育成、運営負担軽減に係る検討

(2) 2026 (令和8) 年度事業計画・予算案

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

単位:円

項目	2026年度予算額	2025年度予算額	増減	備考
繰越金	1,438,623	852,030	586,593	前年度繰越金
市交付金	4,071,000	5,195,000	-1,124,000	基礎事業 1,798千円 (事務局費1,581千円、 狭隘道路除雪交付金額 78千円、社会教育講座事業 139千円) 協働事業 2,273千円 特別事業 0円
	206,000	206,000	0	河川環境づくり交付金
	66,000	66,000	0	越前市福祉推進員事業
	60,000	60,000	0	青少年健全育成事業
市委託金	100,000	100,000	0	市合宿通学事業委託料
	720,000	720,000	0	生活支援推進事業(60千円×12ヶ月)
地区区長会交付金	2,000,000	2,000,000	0	
地区区長会特別会計	0	400,000	-400,000	勝蓮花の滝整備事業準備特別会計(特別事業自己負担分)
地域福祉活動協力金	150,000	150,000	0	各町内より
事業収入	300,000	300,000	0	イベント売上、事業参加費
雑収入	100,000	100,000	0	貯金利息、コピー代、寄付
合計	9,211,623	10,149,030	-937,407	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	2026年度予算額	2025年度予算額	増減	備考
事務局				
一般防犯灯電気料金補助	0	127,000	-127,000	一般防犯灯電気料金補助
狭隘道路除雪事業	78,000	67,000	11,000	狭隘道路除雪交付金
町内整備事業	450,000	450,000	0	
事務局運営事業	1,100,000	1,100,000	0	会議費、役務費、消耗品費、備品費、リース料、印刷製本費、 保険料、負担金 他
しらやまPR事業	300,000	300,000	0	PRパンフ、しらやまファンクラブ、地区内案内看板設置 他
人口減少対策事業	500,000	500,000	0	空き家対策事業、移住者等への応援金交付
小計	2,428,000	2,544,000	-116,000	
基礎事業合計	2,428,000	2,544,000	-116,000	

【協働事業】

単位:円

事業名	2026年度予算額	2025年度予算額	増減	備考
ふるさとふれあい部				
地区内外交流の促進	700,000	700,000	0	しらやまふれあいフェスタ
	100,000	20,000	80,000	太陽広場「春まつり」
	155,000	155,000	0	さぎ草展
	100,000	250,000	-150,000	金華山グリーンランド秋の感謝祭
地区の歴史文化を継承	20,000	20,000	0	郷土の歴史・芸能・文化等の伝承
	10,000	10,000	0	しらやま語り部事業
小計	1,085,000	1,155,000	-70,000	
自然環境部				
継続的な自然環境の保全	10,000	10,000	0	環境バトロール
	250,000	250,000	0	里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、解雷ヶ清水、勝蓮花の滝、水質検査)
	20,000	20,000	0	河川環境美化活動
自然体験を通じた自然との共生	30,000	30,000	0	生き物調査・自然体験・環境学習・外来種駆除活動
生活環境美化の推進	150,000	150,000	0	白山公民館周辺美化活動
	115,000	115,000	0	花と緑の景観づくり(さぎ草公園・各町内花壇づくり及び各町内へのプランター配布)
小計	575,000	575,000	0	
福祉健康部				
学習と体験を通じた健康増進	30,000	30,000	0	健康ウォーク
	100,000	50,000	50,000	健康まつり
	50,000	50,000	0	健康・介護予防学習(気軽にできる健康への取組み)
	20,000	20,000	0	生活習慣病予防の普及啓発
	20,000	20,000	0	はつらつ教室
高齢者が活躍する地域の創生	420,000	300,000	120,000	敬老会(ステージ発表、展示含む)
	40,000	0	40,000	いきいきサロン支援事業
	120,000	120,000	0	配食サービス(年5回)
	30,000	30,000	0	友愛訪問・施設慰問活動
	66,000	66,000	0	福祉推進員対策事業
地区住民の体力増進	720,000	720,000	0	生活支援推進事業
	500,000	430,000	70,000	地区体育祭、スポ協たより発行
	30,000	30,000	0	各種競技の普及促進
	70,000	70,000	0	市民体育大会・各種大会
小計	2,216,000	1,936,000	280,000	
しらやまっこ育成部				
青少年の健全育成	100,000	50,000	50,000	しらやまっこ広場(子ども会活動支援)
	200,000	200,000	0	合宿通学
	10,000	10,000	0	タイムカプセル(小学校)
	10,000	10,000	0	スポーツ少年団活動支援
	10,000	10,000	0	一行詩(中学校)
	50,000	50,000	0	卒業記念品贈呈(こども園、小学校、中学校)
児童福祉の充実	30,000	30,000	0	子育て広場(未就学児・未就園児親子対象)
	100,000	100,000	0	子ども教室活動
青年活動の推進	150,000	150,000	0	新成人のつどい(はたちの旅立ち)
小計	660,000	610,000	50,000	

事業名	2026年度予算額	2025年度予算額	増減	備考
安全防災部				
交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	10,000	70,000	-60,000	交通安全推進活動・イベント時交通整理
	150,000	150,000	0	防災訓練、防災資機材整備
	50,000	50,000	0	防災看板維持点検
	220,000	220,000	0	地区内パトロール、子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動
	10,000	10,000	0	防災マップ作成と更新、災害時要支援者名簿更新
小計	440,000	500,000	-60,000	
広報部				
効率的な地域情報の発信	450,000	450,000	0	地区広報紙「山干飯の里しらやま」発行
	140,000	140,000	0	HP管理(更新作業)
	220,000	220,000	0	SATOYAMAスタジオ(YouTube用番組制作)・情報発信
小計	810,000	810,000	0	
協働事業合計	5,786,000	5,586,000	200,000	

【特別事業】

事業名	2026年度予算額	2025年度予算額	増減	備考
報償に関する経費	0	20,000	-20,000	しらやま語り部講座謝礼、緑の少年団謝礼、音声ガイド謝礼
物品の購入に関する経費	0	250,000	-250,000	消耗品、パンフレット印刷費
備品の購入に関する経費	0	160,000	-160,000	勝蓮花の滝広場への木製ベンチ設置費
工事・修繕に関する経費	0	860,000	-860,000	看板制作・設置費、記念植樹費用
役務に関する経費	0	110,000	-110,000	QRコード整備費等
特別事業費計	0	1,400,000	-1,400,000	

全会計集計の部

[収入合計]

単位:円

項目	2026年度予算額	2025年度予算額	比較	
前年度繰越金 ②	1,438,623	852,030	586,593	
市交付金	4,403,000	5,527,000	-1,124,000	
自己財源	地区区長会交付金	2,000,000	2,000,000	0
	地区区長会特別会計	0	400,000	-400,000
	地域福祉活動協力金	150,000	150,000	0
	事業収入	300,000	300,000	0
	雑収入	100,000	100,000	0
小計 ③	2,550,000	2,950,000	-400,000	
市委託金	820,000	820,000	0	
合計 ①	9,211,623	10,149,030	-937,407	

[支出合計]

事業集計	2026年度予算額	2025年度予算額	比較
基礎事業	2,428,000	2,544,000	-116,000
協働事業	5,786,000	5,586,000	200,000
特別事業	0	1,400,000	-1,400,000
合計	8,214,000	9,530,000	-1,316,000
予備費	997,623	619,030	378,593
総合計	9,211,623	10,149,030	-937,407

自己財源率

32.81%

$$\text{③} / (\text{①} - \text{②}) \times 100$$

第3号議案

役員承認について

令和8年度役員案は総会当日配布

しらやま振興会会則

(名称)

第1条 本会は、しらやま振興会（以下「本会」という。）という。

(事務所)

第2条 本会の事務所を白山公民館内に置く。
この事務所に事務局員を会長の指名により置くことができる。

(目的)

第3条 本会は、白山地区（以下「地区」という。）住民の相互信頼と協働により、あふれる自然を活かした明るく・住み良いまちづくりを推進する。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 振興計画の策定と推進に関する事業
- (2) 地域の振興と発展に寄与する事業
- (3) 地区内外の交流推進に関する事業
- (4) 自然環境保全に関する事業
- (5) 社会福祉推進に関する事業
- (6) 健康増進、スポーツ振興に関する事業
- (7) 文化、歴史に関する推進事業
- (8) 青少年健全育成に関する事業
- (9) 安全、防犯、防災に関する推進事業
- (10) 各事業の広報に関する事業
- (11) 社会教育講座に関する事業
- (12) その他、目的達成に必要な事業

(組織)

第5条 本会の会員は、地区住民及び本会の目的に賛同する地区内外の個人・各種団体および事業所とする。

2 本会は、年齢、性別、社会的地位を問わず誰もが自由に参加できる。

(役員)

第6条 本会に次の役員をおく。

会 長	1名
副会長	若干名
専門部長	6名
専門部副部長	6名
事務局長	1名
副事務局長	2名
事務局次長（専門部会事務局）	6名
会計責任者	1名
参 与	1名
監 事	2名

(役員を選出)

第7条 役員を選出は、男女同数を基本に、次のとおりとする。

- (1) 会長、副会長、事務局長、副事務局長、会計責任者、監事は、会員の中から運営委員会において選出し、総会の承認を受ける。
- (2) 会長は、複数の副会長の会長代理順位を定め、運営委員会の承認を得る。
- (3) 専門部長、副部長、事務局次長は、専門部毎に互選し、総会の承認を受ける。
- (4) 事務局次長は専門部事務局をもってあてるものとする。
- (5) 参与は、地区公民館長をもってあてる。

(役員の責務)

第8条 役員は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 事務局長、副事務局長、会計責任者、事務局次長(専門部会事務局)は、庶務会計の事務処理にあたる。
- (4) 専門部長、副部長は専門部を代表し、専門部を統括する。
- (5) 事務局次長は専門部の事務処理にあたる。
- (6) 監事は、会計、資産の状況及び事業の執行状況を監査し、総会に報告する。
- (7) 参与は、事業実施・計画策定に関する相談及び社会教育講座事業の指導監督を行う。

(役員任期)

第9条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。役員の中で欠員が生じたときには、補欠役員の補充を行うことができる。ただし、任期は、前任者の残存期間とする。

(会議)

第10条 本会の会議は、総会、運営委員会、四役・専門部長会、専門部会とする。

(総会)

第11条 総会は、各集落(別表1)、区長会、各種団体、事業所並びに公募による振興委員をもって構成する最高の議決機関であってこの会則に定める事項のほか、この会の目的を達成するために必要な重要事項を決議する。

- 2 定期総会は、会長の招集により毎年1回以上開催する。
- 3 臨時総会は、会長が必要と認めるとき、または振興委員の3分の1以上の要求があったとき、会長の招集により開催する。
- 4 総会は、委任状を認め、振興委員の2分の1以上の出席により成立し、その議事は出席者及び委任状を含めた過半数で議決する。賛否同数の場合は、議長が決するものとする。
- 5 総会は、次の事項を審議する。
 - 1 地域振興計画
 - 2 会則の改正
 - 3 事業計画及び予算
 - 4 その他運営委員会が必要と認めた事項
- 6 総会には、次の役員をおく
議長1名 書記1名 議事録署名人2名
- 7 議長は、出席委員の中から会長が指名し、出席委員の承認により選出する。

- 8 書記、議事録署名人は、議長が指名する。ただし、議事録署名人は、出席委員の中から選出する。
- 9 議長は、総会の議事進行を行う。
- 10 書記は、総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名の署名押印を得なければならない。なお、議事録は、事務局が保管する。

(振興委員)

第12条 振興委員は区長会、各集落、各種団体、事業所、公募より次のとおり選出し、本会に届出、各専門部に所属する。なお任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- (1) 各集落の振興委員は別表1のとおりとする。
- (2) 各種団体の振興委員は2名以内（原則男女同数）とする。
- (3) 公募による振興委員は定数なしとする。
- (4) 各事業所の振興委員は各1名とする。

(運営委員会)

第13条 運営委員会は、会長、副会長、各専門部長、各専門副部長、事務局長、副事務局長、会計責任者、事務局次長及び参与をもって構成し、会長が招集し次の事項を審議し、事業を実行する。監事は必要に応じ運営委員会に出席して意見を述べることができる。

- ①本会運営の基本事項
- ②地域振興計画
- ③総会に付議する事項
- ④緊急を要する重要事項
- ⑤その他必要な事項

(四役・専門部長会)

第14条 四役・専門部長会は、会長、副会長、各専門部長、事務局長、副事務局長、会計責任者及び事務局員をもって構成し、会長が招集し次の事項を審議する。

- ①各部間の情報共有及び事業連携に関する事項
- ②緊急を要する事項
- ③その他必要な事項

(専門部会)

第15条 専門部会は、区長会、各集落（別紙1）、各種団体、公募及び事業所より選出された振興委員をもって構成し、部員の互選により部長1名、副部長1名、事務局1名を選出する（男女同数を基本とする）。

- 2 専門部会は、部長が招集し、事業の企画、調整、運営実行を行う。
- 3 専門部会は、次の部とし、その主たる事業は次のとおりとする。
 - ①ふるさとふれあい部
地区内の交流推進に関する事業
文化、歴史に関する推進事業
 - ②自然環境部
自然環境保全に関する事業
 - ③福祉健康部

社会福祉推進、健康増進、スポーツ振興に関する事業

④しらやまっこ育成部

青少年の健全育成に関する事業

⑤安全防災部

安全、防犯、防災に関する事業

⑥広報部

広報等に関する事業

広く地区民等から意見を聞く事業

4 専門部の事務、会計は各部が本会の事務局と連携を図り行うものとする。

(会計)

第16条 本会の経費は、交付金、助成金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

2 本会の経費は、総会で議決された予算の範囲内において、運営委員会の承認により、用途の変更及び流用をすることができる。

3 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

4 既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときは、運営委員会の承認により、補正予算の調整をするものとする。

(情報等の公開広報)

第17条 本会の会議等は、公開を原則とし、事業計画、予算決算についても、地区住民に広く周知するものとする。

2 会員はいつでも本会の会計・帳簿及び議事録等の閲覧を申請することができる。

3 前項の規定による閲覧申請があった場合は、会長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

(顧問)

第18条 本会に顧問を置くことができる。顧問は運営委員会において選出し、会長が委嘱する。委嘱期間は1年とする。

(その他)

第19条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は会長が総会に諮り別に定める。

2 この会則を補完し運営を円滑にするために、細則を運営委員会に諮り別に定めることができる。

3 区長は各集落において区長が行う業務、行政協力業務、その他必要業務を行うものとする。

4 区長会は行政協力協定の締結に関する事項を会長に一任する。

附則 1 この会則は、平成16年2月28日より施行する。

2 この会則の規定にかかわらず、役員、振興委員の任期等は平成16年度から適用とする。

3 平成15年度の会計年度はこの会則の実施の施行する日から、平成16年3月31日までとする。

4 平成16年4月29日に一部会則の改正(第6条・第7条・第8条・第14条)

5 平成18年4月22日に一部会則の改正(第6条・第7条・第8条・第14条)

6 平成20年4月19日に一部会則の改正(第4条・第6条・第14条)

7 平成21年4月18日に一部会則の改正(第6条・第7条)

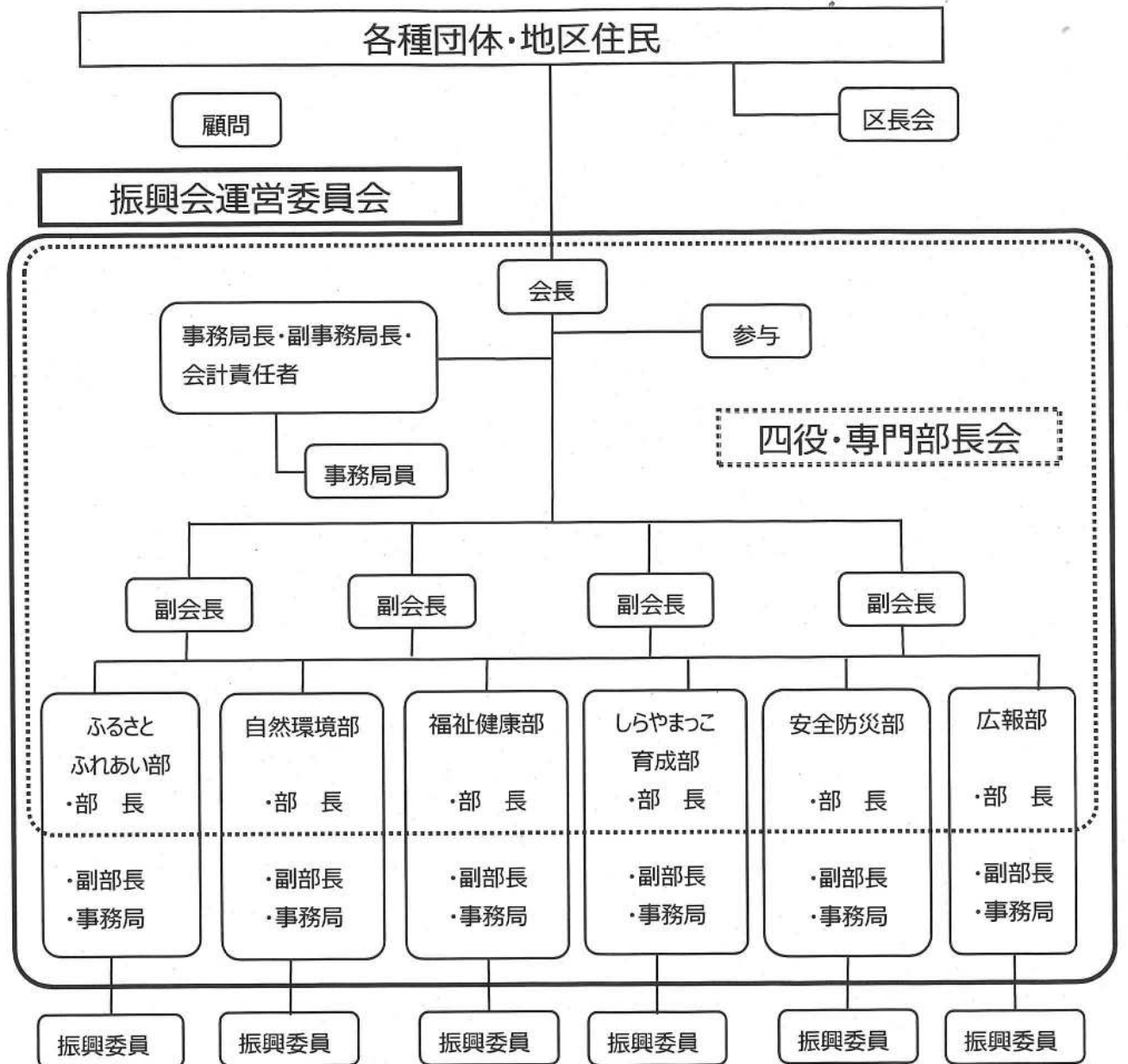
- 8 平成22年4月17日に一部会則の改正（第6条・第14条）
- 9 平成24年4月21日に一部会則の改正（第4条・第6条・第7条・第8条・第12条・第14条）
- 10 平成25年4月20日に一部会則の改正（第17条）
- 11 平成26年4月19日に一部会則の改正（第6条・第14条）
- 12 平成27年4月25日に一部会則の改正（第6条・第12条・第14条）
- 13 平成28年4月23日に一部会則の改正（第6条・第14条・第15条・18条）
- 14 令和4年4月22日に一部会則の改正（第6条・第8条・第14条）
- 15 令和7年4月23日に一部会則の改正（第6～8条・第10条・第13～19条）
ただし、第6条～第8条、第13条、第15条は、令和8年度総会（令和8年4月22日）より施行する。

別表 1

各集落振興委員数（区長以外）

世帯数	振興委員数	備 考
10戸未満	2名以内	2名の場合は男女各1名
10戸以上～ 40戸未満	2名（男女各1名）	
40戸以上～ 80戸未満	4名（男女各2名）	
80戸以上	6名（男女各3名）	

組織図 (R8～)



- 各種団体名 列 二十一団体
- 越前市防犯隊白山支隊
 - 越前市消防団白山分団
 - 白山バドミントンスポーツ少年団
 - 白山子ども会育成協議会
 - 武生第五中学校PTA
 - 白山小学校PTA
 - 安養寺こども園保護者会
 - 白山地区スポーツ協会
 - 白山地区シニアクラブ連合会
 - 地域福祉支援協議会
 - サポートしらやま
 - 運動普及推進委員会(白山)
 - 白山地区食生活改善推進員会
 - 越前市赤十字奉仕団白山分団
 - エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま
 - 水辺と生き物を守る農家と市民の会
 - 金華山林業振興組合
 - 安養寺さぎ草王国
 - 白山地区壮年グループ連絡協議会
 - 越前市商工会白山支部
 - 空き家バスターズ